

愛知県同胞援護会だより

第246号

平成21年1月15日発行



作：武藤英雄様



目次

春日井・豊田グループ.....P.2~3	若草苑.....P.8
春緑苑.....P.4	第2とよた苑.....P.9
第2春緑苑.....P.5	サンホーム豊田.....P.10
春日苑.....P.6	春日井・豊田グループ.....P.11~12
とよた苑.....P.7~8	

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
 URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>
 e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

新年のごあいさつ



社会福祉法人
豊田財団
愛知県同胞援護会
会長 倉知俊彦

あけましておめでとうございます。
平成21年の新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

介護保険制度は、平成12年創設以来、介護サービスの提供基盤が徐々に整備されてまいりましたが、特別養護老人ホーム待機者が依然多く、更なる整備が必要とされています。深刻さを増す少子高齢化の中で、将来の介護力不足に備え、外国人介護人材の受入が開始されました。

また、今年介護従事者の処遇向上を図るための介護報酬改定を含む介護保険制度の改正が行われる節日の年を迎えます。この改正で、3%介護報酬が引き上げられることが確定しましたが、まだ我々の期待には届かず、課題も残っております。

さらに、今年4月には、我が法人初の保育園である「さくら保育園」を春日井市に開園します。それにより乳児から高齢者までの幅広い福祉サービスを提供することができるようになります。

現場で得た知識、そして熱意と実行力をもって、サービスの質の向上に努め、これからも皆様に満足していただける福祉サービスを提供してまいります。

本年も、皆様方の一層のご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

また、「特別養護老人ホーム春緑苑」では、利用者様により快適な生活を送っていただくために平成19年1月から多床室から個室への移行を進めております。昨年4月から一部ユニット型となり、平成22年の春には新しい「春緑苑」をお披露いたします。

また、「特別養護老人ホーム春緑苑」では、利用者様により快適な生活を送っていただくために平成19年1月から多床室から個室への移行を進めております。昨年4月から一部ユニット型となり、平成22年の春には新しい「春緑苑」をお披露いたします。

また、「特別養護老人ホーム春緑苑」では、利用者様により快適な生活を送っていただくために平成19年1月から多床室から個室への移行を進めております。昨年4月から一部ユニット型となり、平成22年の春には新しい「春緑苑」をお披露いたします。



▶ 他施設の標榜となるような施設づくりを」と倉知会長の訓示【第2とよた苑】



▶ 本年は法人として守りを守るのと同時に、良い事業展開にも踏み出したい」と、田中事務理手の訓示【春緑苑・春日苑】
その他、各施設において仕事始め式を行いました。

1月5日(月)、法人の各施設において仕事始め式を行いました。
倉知会長が豊田地区において、田中事務理事が春日井地区において訓示を述べました。
昨年の協力に対する

仕事始め式で
気持ちを新たに



謝辞とともに新しい年に向けての抱負と激励の言葉を受け、職員一同、気を引き締めました。

新年のごあいさつ



春日井市長
伊藤 太

あけましておめでとうござい
ます。

輝かしい平成21年の新春を、
健やかに迎えのことと心から
お慶び申し上げます。

社会福祉法人恩賜財団愛知県
同胞援護会におかれましては、
特別養護老人ホーム「春緑苑」、
第2春緑苑、や身体障がい者
療護施設「春日苑」、障がい者
就労継続支援事業所「ワーカー
鷹来」など数多くの福祉施設を
運営され、更に、今年4月には
さらさら保育園を出川町に開設さ
れるなど、高齢者、障がい者、
乳幼児まで幅広く福祉充実のた
めに格別なご尽力を賜り、厚く
お礼申し上げます。また、地域
に開かれた施設として、各種行
事を通じて、地域の方々との交
流にも力を注いでおられますこ
とに、敬意と感謝を申し上げます
次第でございます。

さて、高齢社会が進むなか、
介護を取り巻く社会環境は日々
変化しています。介護保険制度
は、創設以来、介護社会の提供

基盤が急速に整備され、利用者
数も増加するなど、老後の安心
を支える仕組みとして定着して
いますが、更なる少子高齢社会
を迎える中で、介護保険制度の
持続可能性を確保することが課
題となっております。

そうした中、本年は、介護従
事者の処遇の向上を図るための
介護報酬改定を含む介護保険制
度の改正が行われる節目の年を
迎えます。

また、地域においては、ボラ
ンティア活動を通じた社会活動
への参加など市民との協働によ
り、従来の福祉の枠組みにとら
われず、地域福祉の向上を図る
必要があります。このため、市
といたしまして、本年は「高
齢者総合福祉計画」、「障がい者
総合福祉計画」を策定し、市民
の皆様が住み慣れた家庭や地域
で、末永くいつまでも健康で安
心した生活を送ることができま
すよう福祉サービスの向上と基
盤整備に取り組みでまいる所存
でございますので、今後とも一
層のご理解とご協力を賜りませ
うようお願い申し上げます。

年頭にあたり、貴法人の益々
のご発展と、さらには皆様方
のご健勝とご多幸をお祈りいたし
まして、新年のごあいさつとい
たします。

サービスの質の向上を目指して

第6回法人QC大会開催

発表テーマ/審査結果

- 最優秀賞** | 素敵な排便を目指そう！
特賞春緑苑【ミックスジュース】
- 優秀賞** | 「認知症の進行を食い止めよう」
ケアハウス春緑苑【すずめの宿】
- 優秀賞** | 「おいしく」食事をしよう～食事の大切さを見つめ直して～
特賞春緑苑【でら☆デリ フード】
- 奨励賞** | 「投薬事故をなくそう～安全・安心な施設を目指して～」
リンホーム豊田【たいようのいえ】
- 奨励賞** | 床ずれのある人を減らそう！
特賞とよた苑【ケアブルース】
- 奨励賞** | 「ケアプランを活用したケアをしよう！
～ケアプランアプローチをしよう～」
特賞第2春緑苑【はじめの一步】
- 奨励賞** | 「内服薬の配薬ミスをなくそう」
特賞第2とよた苑【Around 40】
- 奨励賞** | 「言葉遣いに対する意識を高めよう」
春日苑【オアシス】
- 奨励賞** | 「職員のミスを減らそう～ヒヤリ・ハットを活かして～」
東山デイリービス【ファーストステップ】
- 奨励賞** | 情報を共有しよう～安心して利用していただくために～
特賞第2春緑苑【一期一会】
- 奨励賞** | 「フロアをすっきりさせよう」
若草苑デイリービス【ハッピー隊】
- 奨励賞** | 「ケアハウスで介護保険を利用する人をなくそう
～目指せ！スーパー元気高齢者！！～」
ケアハウス豊田・地域包括支援センターとよた苑【ザ・かぶラース】
- 奨励賞** | 「連絡方法を見直そう！」
春緑苑短期・春緑苑ヘルパ・春緑苑訪問入浴【タッチ】
- 奨励賞** | 「ヒヤリハットを増やし事故を減らそう！！」
春日苑【ヒヤット】



12月12日(金)、春緑苑地域交
流センターにおいて第6回法人
QC大会を開催しました。理事・
監事・評議員はじめ施設長から
なる17人の審査員と、法人各施
設の職員総勢712人が一堂に
会しました。
今回の大会では、各施設の代
表14チームが日頃の活動の成果
を発表しました。どのチームも
質の高いサービスを目指して工
夫を凝らした取り組みを行って
いました。その中でも、利用者
の自然排便と水分補給に介護士



▲表彰式で賞状を授与

看護師、管理栄養士で協働し、
様々な角度から取り組んだ特賞
春緑苑の「ミックスジュース」
が最優秀賞を受賞しました。

春緑苑

プレゼントの中身はなに？

12月23日(火)、クリスマス会を行いました。田中施設長扮するリントクロースがグループホーム・特養・ショートステイ・ケアハウスを回り、お一人おひとりにプレゼントを贈りました。その後は、春日苑と合同で、高蔵寺教会様とかがいベルの皆様によるすばらしい演奏を楽しみました。



▲リントさんとハイチーズ！



ダイワースでは？



▲12月19～25日までクリスマス会を実施。おやつにはおいしいケーキを作りました

家族ボランティアできれいにりました



▲12月20日(土)、晴天に恵まれ、保護者の皆様と年末の大掃除を行いました

ショートステイ

屋上喫茶でのんびり

帥才とは思えない陽気の中、12月3日(水)にショートステイの屋上で喫茶を行いました。岸トからは高蔵寺・ニュータウンが一望できます。すっかり赤く色



▲屋上喫茶は気持ちいい！

ライオンズ様からもち寄贈



▲12月7日(日)、ライオンズクラブ様からおもちをいただきました

づいた山や街路樹を眺めながら、懐かしい歌を元氣よく歌い、皆さん楽しめました。また新たな1年を迎えます。これからも、利用者さんに楽しみと感動を得ていただけるよう、職員一同努力します。

多ハウスマルチルーム

合同もちつき大会

12月5日(金)、もちつき大会を実施しました。

おいしく皆さんをおもちを召し上がりました



▲「コイシッ！と勢いよくおもちつき

▼皆さんで米花作りをしました



1月の介護予防教室の予定

認知症予防「お家でできる認知症予防」
～新聞紙、ちぎって貼って絵を描こう～

【日時】1月28日(水)
14時～15時30分

【講師】地域包括支援センター春緑苑
看護師 太田美幸

【会場】東部市民センター 第2集会室

【定員】25名(定員になり次第申込み締め切りになります)

【参加費】無料

【申し込み先】

電話 (0568) 88-8303

FAX (0568) 88-7938

メール chiihokatsu@douen.or.jp

担当 水野、寺井、池部、太田



地域包括支援センター

新任職員紹介

(1月1日付)

新任職員 田中 哲子



●特養

1・2月の行事予定

- 1月21日(水) 月例祭
- 1月30日(金) 誕生会
- 2月3日(金) 節分会

第2春緑苑

特別養護老人ホーム

家族ボランティアの皆様に感謝

12月13日(土)、60家族78名のご家族のご協力をいただき、今年も年末の大掃除を行いました。窓ガラスや網戸の掃除からエアコンまで、普段なかなか手の届かない場所をきれいにしていたたき、利用者の皆さんもスッキリした気分で年を越すことができました。

にぎやかにクリスマス会



◀今年のプレゼントは暖かい毛布でした！

できそうです。

お忙しい中、ご家族の皆様ありがとうございました！



▶隅々までとってまきれいにしました！

12月23日(火)、クリスマス会を行いました。午前中には、トナカイを運んだサンタさんから利用者の皆さんにプレゼントが贈られました。

午後からは、合唱のかえるの会の皆様、楽器演奏のピアチェーレの皆様のご協力のもと、演芸会を行いました。手拍子をさしたり、口ずさまれたり今年も皆さん楽しんでいました。

デイサービス

訪問ボランティアさん 多数来苑

12月は年末の忙しい中にもかかわらず、また、1年の締めくくりということで多数の訪問ボランティアさんにお越しいただき誠にありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

- 3日 早川先生 手芸教室
- 4日 長縄様 ハーモニカ

職員リレー随想

天職への転職

田河広一郎

「人の役に立ちたい」という思いから転職し、介護士になり3年が経ちました。私達のケアで利用者さんが日々穏やかに過ごされたり「ありがとう」と言われたりすると、喜びを感じ、励みになります。

また、昨年度にユニットリーダーとなり、仲間が働きやすい環境作り日々取り組んでおります。職場の良い人間関係が、ユニット内の雰囲気良くし、利用者さんへのサービス向上につながるかと考えております。



▲きれいな音色ありがとうございます！

- 6日 シヤインハーモニカ様
 - 8日 井手様 尺八
 - 13日 くるみの会様 日舞
 - 14日 たうんず様 オカリナ
 - 17日 あやめ会様 大正琴
 - 19日 カトレア会様
- フラダンス・民謡

選択メニューの月

日時:12/16(火) 昼食



今日の選択食

楽しく食事を目指して

▶どちらも大人気でした！

地域包括支援センター

2月の福祉講座のご案内

「老い」をどう生きるか？
～用心世代のうつ予防2～

- 【日 時】 2月11日(水) 14時～15時30分
- 【講 師】 地域包括支援センター第2巻塚 社会福祉士 多治見 朋子
- 【会 場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター
- 【定 員】 45名(定員になり次第、申し込み締め切りとなります。)
- 【参加費】 無料
- 【申し込み先】 電話:0568)56-9166 担当 田中、多治見、山口、石野

1・2月の行事予定

- 1月20日(火) 理美容
- 1月28日(水) 誕生日会
- 2月3日(火) 節分会

新任職員紹介(1月1日付)

●特賞

●地域包括



管理栄養士 鈴木 佳子

●デイサービス



介護職員 伊吹 拓哉



社会福祉士 山口 勇



介護職員 知山 彩子

春日苑

クリスマス会



12月も行事が白押し。一大イベントは23日のクリスマス会です。プレゼントでニコニコ。演共会で手拍子。皆さん笑顔で過ごしました。



▲リンクさんからのプレゼント



▶高歳寺教会様が聖歌を披露してくださいました

春日井市合同

クリスマス会

12月21日(日)にサン・アペリテイス春日井で合同クリスマス会があり、利用者3名付添員2名で参加をしました。キヤン



▶トリノとキッコロと一緒に

おもちゃもらいました



▶たくさんのおもちゃに笑顔

今年も春日井ライオンズクラブ様からおもちゃの寄贈がありました。後日、昼食でお雑煮にしていただきました。ありがとうございました。

忘年会らしいワの目



12月11日(木)は毎年恒例待ちに待った「忘年会」。今年の昼食はメインがお刺身に茶碗蒸し...といういろ。厨房さんが「今回特に大変だったのは茶碗蒸しです。ですができないように火加減に注意しました。」とのことで



▲ピンゴ大会で大盛り上がり

新任職員紹介

(1月1日付)

全職員 砂川菜津美



2月の行事予定

2月12日(木) レクの日

フリーカー鷹来

いい汗流しました

平成20年11月29日(土)に春日井中央ライオンズクラブ様の招待で、「いい汗流そう大会」に参加しました。

パン食い競争や輪投げなど、様々なスポーツを楽しみました。皆さん良い笑顔で、良い汗を流していました。

▼目指せ！パン〜！



▲はい！ポーズ

忘年会を開催しました

▼ピンゴで大盛り上がり



平成20年12月6日(土)に、保護者会主催の忘年会に参加しました。福祉の里で盛人に行われました。
ピンゴ大会・カラオケ・映画鑑賞・散歩など、皆さん思い思いに楽しんでいました。とっても盛り上がり、新年に向けて気持ちを新たにしました。

▶みんな楽しくカブオケ

新年のごあいさつ



豊田市長
鈴木公平

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかに平成21年の新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

社会福祉法人恩賜財団愛知県同胞援護会におかれましては、高齢者施設として、平成7年の特別養護老人ホーム「とよた苑」の開設以来、「ケアハウス豊田」、「若草苑」、「東山デイサービスセンター」、また障がい者施設として、平成11年に「サンホーム豊田」を開設していただきました。そして、昨年4月には特別養護老人ホーム「第2とよた苑」を開設していただき、永年にわたり高齢者から障がい者まで幅広く福祉充実のためにご尽力いただいていることに対し、深く感謝申し上げます。

介護保険制度は、平成12年4月に施行されて以来、高齢期の生活を支える仕組みとして定着してまいりました。昨年4月からは後期高齢者医療制度が施行され、高齢化の波が着実に押し寄せている中、高齢者を取り巻

く環境も変化してきております。本年4月から始まる新たな高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に沿って各種事業を展開することにより、高齢者が住み慣れた地域の中で、いつまでも安心して生活できるような取り組みをさらに進め、在宅支援の充実を図ってまいります。

また、障がい者福祉につきましても、障害者自立支援法見直しに対する所要の対応を図りながら「新ライフサポートプラン」に基づき、障がい者が地域で安心して生活できるように施策を着実に推進します。このために、豊田市地域自立支援協議会などを中心とした相談支援体制の充実、居住の場・日中活動の場所の確保、障がい者の就労支援等を実施してまいります。

これからも社会情勢の変化により生ずる様々な課題に対し、皆様とともに一つひとつ解決してまいりますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。貴法人におかれましては、今後とも、本市の福祉事業のリーダー役としてご活躍いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、貴法人のご発展と皆様方のご健康とご多幸を祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

とよた苑

メリークリスマス☆

12月24日(水)、クリスマス会を行いました。

最初にサンタクロースに扮した家族会会長西山様と田中施設長が登場し、プレゼントが渡されると皆さん嬉しそうな表情をされていました。

その後、益富中学校ノラスバンド部の演奏や職員によるハンドベル、歌などを行い、最後は「上を向いて歩こう」を全員で合唱。

内容盛りだくさんの楽しい一日になりました。



▲サンタクロースに感激!!

▶何が入っているかな?



▲昨年流行した「ほの上のポニョ」も聞かせてくれました!

かわいいクリスマスカード

12月15日(月)、益富中学校の生徒さんからクリスマスカードをいただきました。

心のごもったカードに利用者の皆さんも「ありがとう」と笑顔でした。



新任職員紹介

(1月1日付)

●特登



石巻職員 七岡 あき

ケアハウス豊田

年生まれの方

新年の抱負

稲垣 甲さん(81才)



昔から「牛根性」と言って根性が悪いと言われましたが、太い体と短い足で頑張ってきました。これからも、力強くしっかりと足を踏みしめていきたいと思います。

澤田 智世さん(84才)



戦中戦後を乗り越えて70日の干支を迎えました。よく長生きをしていると思ひ、これから健康に気をつけて自立した生活を送っていききたいと思ひます。

とよた苑デイサービス

心の手作り年賀状

新しい年に向け、年賀状作りを行いました。

年賀状に、新年のあいさつと思い思いの言葉を書いていただきました。宛先も、自分自身に送る方、家族に送る方、デイサービスに送る方、自分の犬に送る方と様々です。

それぞれの思いと心のこもった、世界に一つだけの年賀状ができあがりました。

届いた方に、幸せが訪れますように。



▲完成!

▶年中ノ年中ノ上手に仕上げますように

新年を迎えて

五年の年男・年女さんを代表して2人の方に新年の抱負を、お聞きしました。



神谷 房子さん
入正14年8月1日

しっかりと歩けるようになって、一つでも多くいいことがしたいです。



松下 澄子さん
大正14年2月12日

1年、病気をせず元気いっぱい、でデイサービスに行きたいです。

ヘルパーステーション

新年のあいさつカード

平成10年にヘルパーステーションが開設して以来、毎年手作りの年賀状カードを利用者の皆さんにお配りしています。

今年も支の丑が主役のカードを作りまし



▶のんびりゆっくり行きましょう

養護若草苑

心のこもった贈り物

12月22日(月)、梅坪台中学校ボランティア部の生徒さんが交流に来苑しました。ボランティア部の生徒さんが手作りしたペーパーをホームにプレゼントしてくださいました。心温まるプレゼントに利用者さんも感激。大切にに使わせていただきます。



▲4台目の力作です



▲木のぬくもり、生徒の温もり感じるね

若草苑デイサービス

「新年の目標」は?



▲「良い年でありますように…」

12月18日(木)に、利用者さんに新年の目標を、画用紙で作った絵馬に書いていただきました。いろいろなお目当がありました。一番多かったのは「健康」に関する事でした。

皆さん年を重ね、たくさん経験の中で「健康」の大切さを感じていらっしゃるんだと思いました。

私たちも健康に気を付け、今年も頑張っていきましょう。

東山デイサービス

素敵なお花のクリスマスツリー

ホールには8台の机が配置され、その机の上には、四季折々の花が飾られています。花の感触と香りを楽しめる利用者さんも多数いらっしゃいますが、特に、外出の回数が減った方には季節を感じる物として好評を頂いています。

そこで、今年のクリスマスは牛花のツリー作りにチャレンジしました。カラフルな花を飾り付ける方、ヒイラギの飾り付けは葉のトゲが指に刺さり「痛い、痛い。」の悲鳴が聞こえ、悪戦苦闘の一幕も。全てのツリーが完成した時には「きれいだね。」と声があがり拍手も起こりました。



▲華やかな花ツリーの完成

こんなツリーもどうかかな?▶

第2とよた苑

サンタがやってきた!

12月23日(火)にクリスマス会を行いました。

職員によるひげダンス、バルーンアート、クリスマスソング&踊りの出し物に、会場は盛り上がり、倉知会長とサンタクロースの登場にさらに盛り上がりました。プレゼントを手にした利用者の皆さんは、とても人懐っこうに手に取り、喜んでいらっしやう。終始和やかな雰囲気の中行うことができました。



▲倉知会長のあいさつ

▶メリクリスマス

みんなで「ヨイショ」おもちつき



▲おいしくなるよう心をこめて

年末の風物詩のおもちつきを12月26日(金)に行いました。

利用者さんも一緒に参加してのもちつきは迫力満点!威勢のよい「ヨイショ」のかけ声とともに、おいしそうなおもちができてあがり、その後、あんこ、きなこ、大根おろしなどでつきたてのおもちを食べました。

利用者の皆さんからは、「おいしいね。」「子どもの頃は家でもちつきをしていたよ。」などの声が聞かれました。

外は冷たい風が吹いていましたが、会場内は温かな雰囲気になっていました。

アニマルセラピーで癒されました

12月10日(水)、桜人工房のかわいらしいワンちゃんが6頭遊びに来てくれました。

クリスマス前ということで、サンタの衣装を身につけて登場!得志共を見せてくれた後はふれあいタイムです。皆さんが優しい表情で犬とふれあう姿が印象的でした。「可愛かった。」「とても嬉しかった。」「毎日でも来てほしい」などの声が聞かれ大感喜ばれました。



▶かわいいワンちゃんにニッコリ

家族ボランティア大掃除

12月13日(土)に、48名のご家族に参加していただき、大掃除



▲とてきれいになりました

を行いました。
ユニットや共有スペースの窓ガラスやベランダなどを掃除していただき、とてもきれいになりました。

「多忙のところ、大変多くのご家族の方々に参加していただき感謝しております。

新任職員紹介(1月1日付)

●特養



介護職員 鈴木 知哉



介護職員 若井 洋子

デイサービス

読み聞かせ

98歳のTさんは長年教員をしていらっしやうだったので、読み聞かせをしてもらったところ、とてもお上手。背すじを伸ばし、丁寧にお話される姿は、教員時代を思い起こさせます。

利用当初は、息子さんの名前を呼ばれ、涙くむ時もありましたが、最近では、とてもいきいきとされた笑顔で、他の利用者さんに読み聞かせをしてください



▲しっかりと読まれています

ています。利用者の皆さんも、この時は静かに聞き入り、穏やかな時間となっています。

サンホーム豊田

ソーセージを作ったよ

12月4日(木)、お楽しみ外出で利用者4名と職員2名で「手づくり工房山遊里」に行ってきました。ソーセージ作りに挑戦し、肉をこね、詰める工程も楽しみなが体験できました。茹であがったソーセージをおいしくいただいたのは、香恋の里をまわり、三河湖に行ってきた。山々の紅葉や湖、初めて見たダムやそれに架かる虹を見て、皆さん感動している様子でした。

ソーセージ作りって
お肉をこねて作るんだね!!



▲みんなで作ったソーセージの完成☆



元気いっぱいレクリエーション

▲公立中学校の生徒さんと一緒に、ふか、じやんけんゲーム♪



おいしいから、たくさん食べちゃって



まだかきう、早くたべたいなあ



▲自分たちで作ったさつまいも、おいしいね!!



青空班で作ったさつまいもで焼きいもパーティー

待ちに待った

クリスマス会

12月24日(水)、クリスマス会を行いました。

美里中学校の生徒さんの方々に参加していただき、すばらしいハンドベルの演奏を聴くことができました。利用者の方さんには歌・紙芝居を披露していただきました。間々人も出し物発表をする人も大変楽しく、笑顔が自然にあふれてくるようなクリスマス会になりました。

障がい者作品展でなんと2名入選!!

内田美代子さん特選★
深津久美子さん佳作★



▲自分やみんなのつくった作品を見ましたよ

●1・2月の行事予定

- 1月30日(金) 美里中交流会
- 2月3日(火) 節分会・誕生会
- 2月14日(日) 茶話会



▲刺し子のクッションを作って佳作だったよ!!

▲私の作品は特選だったよ、やったあ!!

女性は刺とクリスマスソングの歌を歌ったよ★



▲男性の出し物は紙芝居をやったよ!!

生活介護事業

待望の発表の日

「今日、お母さん来るよ!」「クリスマス会?」と皆さん朝から落ち着かない様子です。それは、12月23日(火)が11月から練習してきたクリスマス会の日だからです。

午前中は、職員や利用者の方々の発表。午後からは、ボランティアの高校生の方々による演奏やレクリエーションなど、1日楽しく過ごしました。皆さんは、緊張したり、笑ったりといろんな表情を見せてくれました。おやつには、とっても大きなケーキを食べ、気持ちもお腹いっぱい。

今日もまた、皆さんの笑顔の花畑ができました。



▲みんなで歌の発表をしました☆

海外研修
高年齢者介護施設
愛知県老人福祉施設協議会主催
後編

法人事務局 事務局長 澤木 規昌

10月3日(金) チェコ、プラハ市

午前 英国の民間福祉財団が運営する老人ホーム、スー・ライターを訪ねた。この施設は15世紀の建物を改造したもので、56名が入居できる。7割強が長期入居で、残りは短期入居。入居者の平均年齢は86歳で、なかには、ナチスのホロコーストからの生還者や退役軍人も含まれている。デイサービスも併設され、周辺に住む老人対象の訪問介護も提供している。シコートステイともいうべきシステムもあるが、その期間は一か月から3か月とかなり長くなっている。



▲15世紀の建物を改装したとて落ち着いたたすまい



▲レストランの一般開放。重要な収入源である

施設は運営費の確保に苦心している。本人負担は、センターで提供している家賃、食事、サービス料の一部となっている。国からの補助金は運営費の20%となっているが、頻りに法改正があり、そのたびに補助率が下がってしまうと嘆いていた。

また、今、チェコでの年金の受給年齢は、男性60歳、女性56歳であるが、2011年からは、男性65歳、女性60歳に引き上げられることになっている。年金受給年齢に達した人たちをシニアとして、社会保障の内容に優遇策が盛り込まれており、福祉施設での利用料にも地方自治体



▲高齢者介護センターにて、奥の男性がセンター長

からの助成があるとのことだった。

レストランや喫茶室を一般に開放し、運営費を確保するため、涙ぐましい努力をしている。寄付、バザー収益は、全体の40%程度になっているとのことだった。

午後 次に、プラハ市区高齢者福祉研究所付属施設を訪ねた。ここは公的な施設で、建物が二つに分かれている。まず、高齢者センター及び長期滞在者施設で説明を受けた。このセンターでは、プラハ市の高齢者福祉について統括的な管理を行っており、高齢者向けの住宅の貸付とそれに付随する様々なサービスを提供を行っている。高齢者向け住宅はソーシャルホームと位置づけられ、居住生活に必要な食事、買い物、洗濯、清掃、入浴といったサービスについて、



▲センター運営の施設。古い建物であるが維持管理は行き届いている

センターで申請受付対応をしている。高齢者センターで講義を受けてから、センターが運営している施設を見学した。この施設には、40名分の部屋があり、軽度のお年寄りのアパートであるため、医者、看護師は常駐していないとのことだった。

専用バスで移動し、43人分の部屋があるショートステイ施設を視察。21人のスタッフが働いており、すべて女性であった。

2004年社会保障制度強化により新法が施行された。在宅サービス重視の改正であったが、うまくいかなかったとのことである。

日本の介護保険のような制度はチェコにはない。高齢者は利用したサービスについて、料金の40%を自己負担することになっているが、上限額を越えることから補助を受けることができ

る。自分の年金収入を考え併せて、サービスを選択して利用していかざるを得ないとのことである。

まとめ

ポーランド、チェコともにロシア、ソビエト社会主義共和国の社会主義の影響を大きく受けた国であり、その社会福祉施設を見てきました。EUに加入した新しい国々というが、社会主義の残影の古い国々というが、ミックスした感じを抱いて帰ってきました。研修に参加させていただき、ありがとうございました。

編集後記

新年を迎えると、初日の出、初詣、初夢、書初めなど新しいことが始まり心改まります。毎年この時季には、1年が有意義に過ごせるように新しいことを始めてみようと思いと、去年の抱負は達成できたかなと思ひ返します。

介護保険法や障害者自立支援法では長期・短期目標を立て、目標達成状況を評価しています。自分自身にも理想とする生活を思い描いて、マイケアプランを立ててみることを今年の目標にしようと思ひます。

この広報誌に載せた個人情報は、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。